

平成17年3月期 第3四半期 連結決算概要(監査対象外)

【9ヵ月通算】(12月31日に終了した9ヵ月間)

(単位:百万円)

	平成17年3月期 9ヵ月通算 (自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)	平成16年3月期 9ヵ月通算 (自平成15年4月1日 至平成15年12月31日)	増減率 (%)
売上高	892,642	815,832	9.4
営業利益	81,399	48,478	67.9
税引前当期純利益	88,965	53,698	65.7
当期純利益	57,163	33,254	71.9
為替レート(円):			
US \$	109	115	-
ユーロ	135	132	-
1株当たり当期純利益(円):			
- 基本的	304.88	178.44	-
- 希薄化後	304.80	178.44	-
設備投資額	46,202	40,584	13.8
減価償却費	42,782	44,410	3.7
研究開発費	41,364	34,972	18.3
海外生産品売上高比率(%)	33.2	34.1	-

## 平成17年3月期第3四半期(9ヵ月通算) 財務・業績の概況(連結) [米国会計基準]



上場会社名 **京セラ株式会社** (コード番号: 6971 東証・大証 第1部)  
(URL <http://www.kyocera.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職 取締役社長 氏名 西口 泰夫  
責任者役職 執行役員常務 財務統括部長 氏名 石田 秀樹  
TEL: (075)604-3500

## 1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

連結財務諸表等の作成に際して準拠した基準 : 米国会計基準  
会計処理の方法の変更の有無 : 無  
連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 :  
連結 (新規) 5社 (除外) 2社 持分法 (新規) 2社 (除外) 1社

## 2. 平成17年3月期第3四半期(9ヵ月通算) 財務・業績の概況(平成16年4月1日~平成16年12月31日)

(1) 連結経営成績 (注) 表示金額は百万円未満を四捨五入しています。

	売上高		営業利益		税引前当期純利益	
(9ヵ月通算)	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第3四半期	892,642	( 9.4)	81,399	( 67.9)	88,965	( 65.7)
16年3月期第3四半期	815,832	( 2.2)	48,478	( 14.0)	53,698	( 2.2)
(参考) 16年3月期	1,140,814	( 6.6)	108,962	( 30.7)	115,040	( 51.3)

	当期純利益		1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	
(9ヵ月通算)	百万円	%	円	銭	円	銭
17年3月期第3四半期	57,163	( 71.9)	304	88	304	80
16年3月期第3四半期	33,254	( 15.6)	178	44	178	44
(参考) 16年3月期	68,086	( 65.4)	364	79	364	78

(注) 売上高、営業利益、税引前当期純利益並びに当期純利益におけるパーセント表示は、対前年同期増減率を表示しています。

## (2) 連結財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
(9ヵ月通算)	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第3四半期	1,770,575	1,190,144	67.2	6,347 93
16年3月期第3四半期	1,776,179	1,117,548	62.9	5,960 76
(参考) 16年3月期	1,794,758	1,153,746	64.3	6,153 83

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金等価物 期末残高
(9ヵ月通算)	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第3四半期	101,564	144,795	58,019	261,220
16年3月期第3四半期	3,048	29,555	12,893	304,184
(参考) 16年3月期	62,575	29,581	20,422	361,132

## 3. 平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日~平成17年3月31日)

	売上高	税引前当期純利益	当期純利益
通期	百万円	百万円	百万円
通期	1,150,000	100,000	59,000

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 314円59銭

1株当たり当期純利益は、米国財務会計基準審議会基準書第128号を適用しています。1株当たり予想当期純利益(通期)は、17年3月期第3四半期(9ヵ月通算)の潜在株式希薄化後の加重平均発行済株式数を用いて算出しています。

上記の予想につきましては、10ページに記載の「業績予想に関する注意事項」にご留意ください。

## 経営成績、財政状況並びに今後の見通し

### 1. 当期第3四半期（平成16年4月1日から平成16年12月31日までの9ヵ月通算）の経営成績

#### (1) 経済及び事業環境

当期第3四半期（平成16年4月1日から平成16年12月31日までの9ヵ月通算）は、当中間期まで好調であった製造業の生産活動が下半期に入り弱含み、また、米ドルに対する円高の進行も加わったことにより企業収益に対し影響が現れるなど、国内経済は、総じて減速傾向となりました。一方、欧州経済は、鈍化傾向にあるものの、米国経済は、個人消費や設備投資を中心に堅調に拡大し、アジア経済も中国を中心に高い成長を遂げました。

当社の主要市場であるエレクトロニクス業界においては、昨年夏以降、世界的にそれまで好調であった携帯電話端末、コンピュータ機器、デジタル家電の生産活動が下半期には調整を見せ始め、厳しい経営環境となりました。

#### (2) 連結業績

(単位：百万円)

	当期第3四半期 (9ヵ月通算)	前期第3四半期 (9ヵ月通算)	増減率 (%)
売上高	892,642	815,832	9.4
営業利益	81,399	48,478	67.9
税引前当期純利益	88,965	53,698	65.7
当期純利益	57,163	33,254	71.9
希薄化後1株当たり当期純利益(円)	304.80	178.44	-
US\$平均為替レート(円)	109	115	-
ユーロ平均為替レート(円)	135	132	-

#### 売上高の状況

当期9ヵ月通算の売上高は、全ての事業セグメントにおいて、前年同期に比べ増収となりました。

ファインセラミック関連事業及び電子デバイス関連事業からなる部品事業は、携帯電話端末やデジタル家電などの需要が上半期を中心に拡大しました。一方、下半期に入り、部品需要の鈍化や価格下落が進むなど、総じて市況が悪化しました。しかし、当期9ヵ月通算の部品事業の売上高は、前年同期に比べ大幅な増収となりました。

また、機器関連事業においては、カラープリンタやデジタル複合機の販売増や携帯電話端末向け光学モジュールの売上貢献により、前年同期に比べ増収となりました。

その結果、当期9ヵ月通算の京セラグループの売上高は、8,926億円となり、前年同期に比べ9.4%の増収となりました。

#### 利益の状況

光学精密機器事業において、事業構造改革を進めたことにより一時的な費用が発生しましたが、上半期の好調な市場環境の下、部品事業を中心とした増収効果に加え、グループを挙げて推進してきた収益向上のための構造改革の効果が現れた結果、当期9ヵ月通算の営業利益は814億円となり、前年同期に比べ67.9%の増益となりました。税引前当期純利益及び当期純利益もそれぞれ890億円、572億円となり、前年同期に比べそれぞれ65.7%、71.9%の増益となりました。

## 為替変動による収益への影響額

前年同期と比較して、米ドルの平均為替レートは、6 円の円高、ユーロの平均為替レートは、3 円の円安となりました。その結果、邦貨換算後の売上高は前年同期に比べ、約 200 億円押し下げる影響を受け、税引前当期純利益についても前年同期に比べ、約 20 億円押し下げる影響を受けました。

## (3) 当期第 3 四半期（9 ヶ月通算）に実施した経営施策

平成 16 年 4 月 1 日に、連結子会社であるキンセキ株式会社（以下「キンセキ」）と、水晶関連部品事業の再編に関する会社分割を実施し、キンセキの営業部門を当社の電子部品営業へ統合し、当社の水晶関連部品事業の製造部門をキンセキに移管しました。同時にキンセキは、同日付で京セラキンセキ株式会社（以下「京セラキンセキ」）へ社名を変更しました。

平成 16 年 4 月 1 日に、連結子会社である京セラ S L C テクノロジー株式会社（以下「K S T」）に、当社の有機材料部品事業を統合させる会社分割を実施しました。有機材料部品事業に関する経営リソースを K S T に集約して相乗効果を高めると共に、経営基盤の拡充により事業拡大を図ってまいります。

平成 16 年 5 月 18 日、当社の所有する京都府綾部市の工場用地に新工場を建設する計画を発表しました。新工場は、平成 17 年 6 月の稼働開始を目指し、K S T がデジタル家電用のマイクロプロセッサやチップセットに用いる半導体用有機パッケージ及び高密度ビルドアップ基板を生産する計画です。投資金額は総額 170 億円を予定しています。

平成 16 年 6 月 21 日、当社、カーライル・グループ（以下「カーライル」）、K D D I 株式会社（以下「K D D I」）、ディーディーアイポケット株式会社（以下「D D I ポケット」）の 4 社は、K D D I の子会社である D D I ポケットの事業を、当社とカーライルのコンソーシアムが買収することで合意しました。

本合意により、D D I ポケットの事業を承継する会社（以下「新会社」）に対し、当社は 30% を出資することとし、今後は、国内の P H S 事業に対してのみならず、新会社と共同で海外市場の開拓を行い、P H S 関連製品の売上拡大を図ってまいります。

平成 16 年 9 月 1 日、当社は株式会社神戸製鋼所と共に、両社の医療材料事業を会社分割し、共同で日本メディカルマテリアル株式会社を設立し、事業を開始しました。両社の加工技術等の融合により技術力の強化を図ると共に、開発・製造・営業部門の統合による相乗効果を発揮し、医療材料の専門会社としてグローバルな事業展開を目指してまいります。

平成 16 年 12 月 17 日、当社はソーラーエネルギー事業の国内営業部門（公共産業用市場向け販売事業）を、会社分割により本年 4 月に当社の連結子会社である株式会社京セラソーラーコーポレーションに統合することを決定いたしました。これにより、公共産業用ソーラー関連製品の販売強化を図ってまいります。

## (4)連結事業セグメント別の業績

## 【事業セグメント別売上高】 (単位：百万円)

	当期第3四半期 (9ヵ月通算)	前期第3四半期 (9ヵ月通算)	増減率 (%)
ファインセラミック関連事業	224,767	186,519	20.5
電子デバイス関連事業	202,253	188,151	7.5
機器関連事業	399,850	384,026	4.1
その他の事業	84,082	69,796	20.5
調整及び消去	18,310	12,660	-
売上高計	892,642	815,832	9.4

## 【事業セグメント別事業利益】 (単位：百万円)

	当期第3四半期 (9ヵ月通算)	前期第3四半期 (9ヵ月通算)	増減率 (%)
ファインセラミック関連事業	34,789	19,606	77.4
電子デバイス関連事業	29,053	1,187	-
機器関連事業	5,842	18,382	68.2
その他の事業	8,743	7,298	19.8
事業利益計	78,427	44,099	77.8
本社部門損益	10,651	7,267	46.6
持分法投資損益	213	1,848	-
調整及び消去	100	484	79.3
税引前当期純利益	88,965	53,698	65.7

\*「その他の事業」に含まれていた京セラ(株)単独の精機事業部について、前期第3四半期より、本社部門損益に含めて開示しています。この変更に伴い、前期第2四半期までの実績について同様の基準で組み替えて表示しています。

## ファインセラミック関連事業

半導体製造装置及び液晶製造装置用部品やLED用サファイア基板などのファインセラミック部品の需要が堅調に推移しました。半導体部品では、携帯電話端末やデジタル家電向けを中心にセラミックパッケージや有機パッケージの売上が大幅に伸びました。また、世界的な市場拡大が続くソーラーシステムや切削工具の売上也大幅に増加しました。

事業利益は、増収効果に加え、半導体部品やソーラーシステム、切削工具を中心として、全ての事業部門において生産性向上を図ることができ、前年同期に比べ大幅な増益となりました。

## 電子デバイス関連事業

上半期を中心に、部品需要が好調に推移した結果、セラミックコンデンサや水晶関連部品の売上が大幅に増加しました。また、前期に完全子会社となった京セラキンセキが当期は期初より貢献しました。さらに、サーマルプリントヘッドや液晶ディスプレイの売上也堅調に拡大しました。

事業利益については、主要製品の売上が増加したことに加え、生産性向上による効果が大きく寄与しました。また、前年同期に発生した米国子会社のAVXコーポレーションでの構造改革費用がなくなったこともあり、前年同期に比べ著しい改善を図ることができました。

## 機器関連事業

当セグメントの売上高は、通信機器事業において、国内外での携帯電話端末やP H S 関連製品の価格競争の激化、P H S 関連製品の中国市場での在庫調整の影響を受けたことにより、売上は低調に推移しました。一方、情報機器においては、大口ユーザーの開拓とカラープリンタやデジタル複合機を中心に製品ラインアップの拡大が図れ、大幅な増収となりました。また、光学機器事業においては、携帯電話端末向けの光学モジュール事業が本格的に立ち上がったことも大きく貢献し、このセグメントの売上高は、前年同期比増収となりました。

事業利益については、情報機器事業が売上増により大幅な増益となりましたが、通信機器事業は、国内向け携帯電話端末及び中国向けP H S 関連製品の売上減少を主因として減益となりました。光学精密機器事業においては、光学部品事業へ経営資源の集中を図るための事業構造改革費用を計上しました。結果として、このセグメントの事業利益は、前年同期に比べ減益となりました。

## その他の事業

京セラケミカル株式会社のフレキシブルプリント板及び半導体エポキシ封止材の事業が好調に推移するとともに、京セラコミュニケーションシステム株式会社（以下「K C C S」）のデータセンター事業やオプティマイズ事業、通信エンジニアリング事業も堅調であったことを主因に、このセグメントは増収増益となりました。

## (5)連結受注高及び連結生産高の状況

## 【受注高】 (単位：百万円)

	当期第3四半期 (9ヵ月通算)	前期第3四半期 (9ヵ月通算)	増減率 (%)
ファインセラミック関連事業	226,720	194,056	16.8
電子デバイス関連事業	205,813	197,574	4.2
機器関連事業	384,565	405,704	5.2
その他の事業	88,503	74,072	19.5
調整及び消去	18,329	12,292	-
受注高計	887,272	859,114	3.3

## 【生産高】 (単位：百万円)

	当期第3四半期 (9ヵ月通算)	前期第3四半期 (9ヵ月通算)	増減率 (%)
ファインセラミック関連事業	229,261	186,098	23.2
電子デバイス関連事業	209,290	185,117	13.1
機器関連事業	412,492	394,266	4.6
その他の事業	56,869	48,752	16.6
生産高計	907,912	814,233	11.5

## (6)地域別連結売上高の状況

(単位：百万円)

	当期第3四半期 (9ヵ月通算)	前期第3四半期 (9ヵ月通算)	増減率 (%)
国内	346,163	325,931	6.2
米国	192,153	178,622	7.6
アジア	159,994	142,132	12.6
欧州	129,256	112,429	15.0
その他の地域	65,076	56,718	14.7
売上高計	892,642	815,832	9.4

## 国内売上高

ソーラーシステムや、携帯電話端末及びデジタル家電向けの部品などの売上が増加したことに加え、子会社であるKCCSの通信エンジニアリング事業が好調に推移し、前年同期に比べ増収となりました。

## 米国向け売上高

携帯電話端末や情報機器の販売増に加え、部品事業の売上も伸びたことにより、前年同期に比べ増収となりました。

## アジア向け売上高

携帯電話端末やデジタル家電、コンピュータ関連機器向けの部品や、ソーラーシステムの売上が増加したことに加え、情報機器の売上も堅調に推移し、前年同期に比べ増収となりました。

## 欧州向け売上高

情報機器の売上増を中心に、ソーラーシステムや電子デバイスなどの売上も好調であったため、前年同期に比べ増収となりました。

## その他の地域

通信機器及び情報機器の売上増により、前年同期に比べ増収となりました。

## 2. 連結キャッシュ・フローの状況

当期第3四半期末における現金及び現金等価物の残高は、平成16年3月期末に比べ、999億円減少し、2,612億円となりました。

(単位：百万円)

	当期第3四半期 (9ヵ月通算)	前期第3四半期 (9ヵ月通算)
営業活動によるキャッシュ・フロー	101,564	3,048
投資活動によるキャッシュ・フロー	144,795	29,555
財務活動によるキャッシュ・フロー	58,019	12,893
為替相場変動による現金及び現金等価物への影響額	1,338	7,740
現金及び現金等価物純(減少)増加額	99,912	5,874
現金及び現金等価物期首残高	361,132	298,310
現金及び現金等価物期末残高	261,220	304,184

## (1) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動における現金及び現金等価物は、前年同期が30億円の支出でしたが、当期9ヵ月通算は、1,016億円の収入となりました。この結果、当期9ヵ月通算の営業活動における現金及び現金等価物は、前年同期と比較して、1,046億円の増加となりました。これは、当期純利益が増加したこと、また、短期金融債権を含む受取債権が、債権回収により大きく減少したことによるものです。

## (2) 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動における現金及び現金等価物は、前年同期が296億円の収入でしたが、当期9ヵ月通算は、1,448億円の支出となりました。この結果、当期9ヵ月通算の投資活動における現金及び現金等価物は、前年同期と比較して、1,744億円の減少となりました。これは、主に資金運用の一環として、国債等の有価証券及び譲渡性預金を購入したことによりです。

## (3) 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動における現金及び現金等価物の支出は、前年同期が129億円でしたが、当期9ヵ月通算は、580億円となりました。この結果、当期9ヵ月通算の財務活動における現金及び現金等価物の支出は、前年同期と比較して、451億円の増加となりました。これは、主に長期債務の返済を実施したことによりです。

## 3. 平成17年3月期 通期連結業績予想及び今後の見通し

## (1) 通期連結業績予想（平成17年1月27日公表）

（単位：百万円）

	平成17年3月期予想		平成16年 3月期実績	増減率 (%)
	今回予想	前回予想 (平成16年10月28日)		
売上高	1,150,000	1,260,000	1,140,814	0.8
営業利益	95,000	135,000	108,962	12.8
税引前当期純利益	100,000	140,000	115,040	13.1
当期純利益	59,000	85,000	68,086	13.3
希薄化後1株当たり当期純利益(円)	314.59	455.40	364.78	-
US\$平均為替レート(円)	107	106	113	-
ユーロ平均為替レート(円)	135	129	133	-

第4四半期(平成17年1月1日から平成17年3月31日まで)においては、国内外の経済成長の鈍化や米ドルに対する円高の進行が企業収益や経済に対し広範な悪影響を及ぼすことが懸念されます。

ソーラーエネルギー事業や切削工具事業については、引き続き堅調な拡大を見込んでいます。しかし、エレクトロニクス市場においては、昨年夏以降、携帯電話、コンピュータ機器、デジタル家電などの生産活動が減退し、本年3月までにこれらの機器向けの部品需要の本格的な回復を見込むことは難しい状況にあります。この結果、電子デバイス関連事業及びファインセラミック関連事業といった部品事業の売上が、前回発表予想を下回る見通しであります。また、特に海外市場における携帯電話端末及びPHS関連製品の価格競争の激化により、通信機器の売上が減少する見通しであります。結果として、連結売上高は、前回発表予想を1,100億円下回る見通しであります。

グループを挙げて生産性の向上に対する取り組みを推進するものの、売上高の減少による利益への悪影響をカバーするには至らず、利益についても前回発表予想を下回る見通しであります。また、通信機器事業及び光学機器事業については、早急に事業構造改革を終了させ、市場競争力を強化し、収益向上を図るための構造改革費用を計上する計画であります。これらにより、税引前当期純利益及び当期純利益は、それぞれ前回発表予想を400億円、260億円下回る見通しであります。



これらの状況に鑑み、事業セグメント別の売上高及び事業利益についても、以下の通り変更いたします。

## 【事業セグメント別売上高】

(単位：百万円)

	平成 17 年 3 月期予想		平成 16 年 3 月期実績	増減率 (%)
	今回予想	前回予想 (平成 16 年 10 月 28 日)		
ファインセラミック関連事業	287,000	302,500	255,805	12.2
電子デバイス関連事業	261,000	278,500	256,906	1.6
機器関連事業	518,000	585,000	545,811	5.1
その他の事業	114,000	118,500	100,505	13.4
調整及び消去	30,000	24,500	18,213	-
売上高計	1,150,000	1,260,000	1,140,814	0.8

## 【事業セグメント別事業利益】

(単位：百万円)

	平成 17 年 3 月期予想		平成 16 年 3 月期実績	増減率 (%)
	今回予想	前回予想 (平成 16 年 10 月 28 日)		
ファインセラミック関連事業	42,600	47,300	31,139	36.8
電子デバイス関連事業	33,300	42,800	5,047	559.8
機器関連事業	1,000	25,700	31,257	96.8
その他の事業	12,600	13,900	9,683	30.1
事業利益計	89,500	129,700	77,126	16.0
本社部門損益等	10,500	10,300	37,914	72.3
税引前当期純利益	100,000	140,000	115,040	13.1

## (2) 今後の見通し

来期においては、引き続き米ドルを中心に円高基調が続くものと予想していますが、エレクトロニクス機器の生産活動は、下半期から本格的な回復に転じるものと見込んでいます。

このような経営環境の下、当社はグループを挙げて「価値ある事業の多角化」を進め、収益向上を図ってまいります。それぞれの事業を強化し、高収益な「価値ある事業」とするため、中国での生産拡大を含めた生産性の向上や、今後の成長が見込まれる事業への積極的な投資を進めてまいります。特に、ソーラーエネルギーや燃料電池、有機材料部品、半導体液晶製造装置用部品、液晶ディスプレイ及び有機ELディスプレイなどに対する事業投資に加えて、さらなる生産性向上や生産合理化を目指した取り組みを推進してまいります。また、光学精密機器事業及び携帯電話端末事業については、早急に市場競争力を強化し、収益向上を図ってまいります。

このような事業展開を進めることにより、来期以降のグループの成長を牽引する「価値ある事業」の創造を追求してまいります。

## 4. 平成 17 年 3 月期 通期単独業績予想

市場環境の悪化により、通信機器及び部品事業の売上も前回発表予想を下回ることにより、単独売上高は前回発表予想を 820 億円下回る見通しであります。また、売上の減少により、経常利益、当期純利益についても、それぞれ 190 億円、80 億円前回発表予想を下回る見通しであります。

(単位:百万円)

	平成 17 年 3 月期予想		平成 16 年 3 月期実績	増減率 (%)
	今回予想	前回予想 (平成 16 年 4 月 27 日)		
売上高	480,000	562,000	494,035	2.8
営業利益	27,000	50,000	41,222	34.5
経常利益	57,000	76,000	61,788	7.7
当期純利益	40,000	48,000	60,663	34.1

## (注) 業績予想に関する注意事項

この「平成 17 年 3 月期 第 3 四半期 (9 ヶ月通算) 財務・業績の概況 (連結)」に記載されている記述には、1934 年米国証券取引所施行 21E 条に定義される「将来予想に関する記述」(forward-looking statements)が含まれています。これらの将来予想に関する記述は、現時点で入手できる情報に鑑みて当社が予想を行い、所信を表明したものであります。これらの将来予想に関する記述は、既知及び未知のリスク、不確実な要因及びその他の要因を含んでいません。かかるリスク、不確実な要因及びその他の要因は以下のものを含みますが、これらに限られるものではありません。(1)当社が関連する市場の状況(特に、日本、米国、欧州及びアジア(中国を含む)の経済状況)。(2)当社の売上高の相当な部分を構成している通貨(特に米ドル及びユーロ)と円との為替レート。(3)競争の厳しいセラミック、半導体部品及び電子部品市場における当社の、革新的な製品を提供し、顧客の要求に沿った先進技術を投入する能力。(4)通信やパーソナルコンピュータを含む世界の情報技術市場の将来における成長または縮小の規模及び速度。(5)テロ行為、SARS などの疾病の発生、その他当社の市場やサプライチェーンに混乱を与える可能性のある要素。かかるリスク、不確実な要因及びその他の要因により、当社の実際の業績、事業活動、展開または財務状況は、これらの将来予想に関する記述に明示または包含される将来の業績、事業活動、展開または財務状況と大きく異なる場合があります。当社は、この「平成 17 年 3 月期 第 3 四半期 (9 ヶ月通算) 財務・業績の概況 (連結)」に記載されている将来予想に関する記述についてこれらの内容を更新し公表する責任を負いません。

## 連結貸借対照表

年度 科目	( 監 査 対 象 外 )		前 期		増 減 金 額
	当 期 第 3 四 半 期		平 成 16 年 3 月 31 日 現 在		
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	
<b>(資産の部)</b>	<b>百万円</b>	<b>%</b>	<b>百万円</b>	<b>%</b>	<b>百万円</b>
<b>流 動 資 産</b>	<b>900,129</b>	<b>50.8</b>	<b>933,696</b>	<b>52.0</b>	<b>33,567</b>
現金及び現金等価物	261,220		361,132		99,912
短期投資	49,789		3,855		45,934
受取手形	33,360		33,801		441
売掛金	206,239		207,583		1,344
短期金融債権	39,952		70,553		30,601
貸倒引当金	7,917		8,468		551
たな卸資産	234,650		197,194		37,456
繰延税金資産	40,262		34,957		5,305
その他流動資産	42,574		33,089		9,485
<b>固 定 資 産</b>	<b>870,446</b>	<b>49.2</b>	<b>861,062</b>	<b>48.0</b>	<b>9,384</b>
投資及び長期貸付金	476,037	26.9	454,150	25.3	21,887
関連会社・非連結 子会社に対する 投資及び長期貸付金	32,219		24,054		8,165
投資有価証券及び その他の投資	443,818		430,096		13,722
長期金融債権	69,724	3.9	88,512	5.0	18,788
有形固定資産	256,981	14.5	254,520	14.2	2,461
土地	54,702		54,867		165
建物	223,734		217,216		6,518
機械器具	646,393		622,721		23,672
建設仮勘定	12,004		10,384		1,620
減価償却累計額	679,852		650,668		29,184
営業権	27,738	1.6	25,254	1.4	2,484
無形固定資産	16,739	1.0	16,645	0.9	94
その他資産	23,227	1.3	21,981	1.2	1,246
<b>資産の部合計</b>	<b>1,770,575</b>	<b>100.0</b>	<b>1,794,758</b>	<b>100.0</b>	<b>24,183</b>

年度 科目	( 監 査 対 象 外 )		前 期		増 減 金 額
	当 期 第 3 四 半 期 平 成 16 年 12 月 31 日 現 在		平 成 16 年 3 月 31 日 現 在		
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	
<b>(負債の部)</b>	<b>百万円</b>	<b>%</b>	<b>百万円</b>	<b>%</b>	<b>百万円</b>
<b>流 動 負 債</b>	<b>320,895</b>	<b>18.1</b>	<b>376,639</b>	<b>21.0</b>	<b>55,744</b>
短期債務	78,773		84,815		6,042
一年以内返済予定長期債務	3,943		44,522		40,579
支払手形及び買掛金	101,354		110,759		9,405
設備支払手形及び未払金	35,867		38,115		2,248
未払賃金及び賞与	26,726		34,161		7,435
未払法人税等	21,220		19,054		2,166
未払費用	30,199		28,665		1,534
その他流動負債	22,813		16,548		6,265
<b>固 定 負 債</b>	<b>201,059</b>	<b>11.4</b>	<b>211,135</b>	<b>11.7</b>	<b>10,076</b>
長期債務	70,497		70,608		111
未払退職給付及び年金費用	33,662		38,620		4,958
繰延税金負債	91,972		95,498		3,526
その他固定負債	4,928		6,409		1,481
<b>(負債合計)</b>	<b>( 521,954 )</b>	<b>( 29.5 )</b>	<b>( 587,774 )</b>	<b>( 32.7 )</b>	<b>( 65,820 )</b>
<b>(少数株主持分)</b>	<b>( 58,477 )</b>	<b>( 3.3 )</b>	<b>( 53,238 )</b>	<b>( 3.0 )</b>	<b>( 5,239 )</b>
<b>少 数 株 主 持 分</b>	<b>58,477</b>	<b>3.3</b>	<b>53,238</b>	<b>3.0</b>	<b>5,239</b>
<b>(資本の部)</b>					
資 本 金	115,703		115,703		-
資 本 剰 余 金	162,086		162,091		5
利 益 剰 余 金	931,176		885,262		45,914
累積その他の包括利益	12,525		22,046		9,521
自 己 株 式	31,346		31,356		10
<b>(資本合計)</b>	<b>( 1,190,144 )</b>	<b>( 67.2 )</b>	<b>( 1,153,746 )</b>	<b>( 64.3 )</b>	<b>( 36,398 )</b>
<b>負債、少数株主持分 及び資本合計</b>	<b>1,770,575</b>	<b>100.0</b>	<b>1,794,758</b>	<b>100.0</b>	<b>24,183</b>

(注)	当 期 第 3 四 半 期	前 期
	平 成 16 年 12 月 31 日 現 在	平 成 16 年 3 月 31 日 現 在
累積その他の包括利益内訳		
未実現有価証券評価損益	48,517	59,241
未実現デリバティブ評価損益	27	48
最小年金債務調整勘定	1,477	1,477
為替換算調整勘定	34,542	35,670

## 連結損益計算書 (監査対象外)

年 度 科 目	当 期 9 ヶ 月 通 算 ( 自平成16年 4月 1日 至平成16年12月31日 )		前 期 9 ヶ 月 通 算 ( 自平成15年 4月 1日 至平成15年12月31日 )		増 減	
	金 額	比 率	金 額	比 率	増 減 金 額	増 減 率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
純 売 上 高	892,642	100.0	815,832	100.0	76,810	9.4
売 上 原 価	643,445	72.1	616,580	75.6	26,865	4.4
売 上 総 利 益	249,197	27.9	199,252	24.4	49,945	25.1
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	167,798	18.8	150,774	18.5	17,024	11.3
営 業 利 益	81,399	9.1	48,478	5.9	32,921	67.9
そ の 他 収 益 ・ 費 用 ( )						
受 取 利 息 ・ 配 当 金	5,430	0.6	4,229	0.5	1,201	28.4
支 払 利 息	927	0.1	938	0.1	11	-
為 替 換 算 差 損 益	1,933	0.2	1,155	0.1	3,088	-
持 分 法 投 資 損 益	213	0.0	1,848	0.2	2,061	-
そ の 他 ( 純 額 )	1,343	0.2	1,236	0.2	107	8.7
そ の 他 収 益 ・ 費 用 計	7,566	0.9	5,220	0.7	2,346	44.9
税 引 前 当 期 純 利 益	88,965	10.0	53,698	6.6	35,267	65.7
税 金 充 当 額	29,843	3.4	23,732	2.9	6,111	25.8
少 数 株 主 損 益 控 除 前 当 期 純 利 益	59,122	6.6	29,966	3.7	29,156	97.3
少 数 株 主 損 益	1,959	0.2	3,288	0.4	5,247	-
当 期 純 利 益	57,163	6.4	33,254	4.1	23,909	71.9
1株当たり情報:						
当期純利益						
- 基本的	304円88銭		178円44銭			
- 希薄化後	304円80銭		178円44銭			
加重平均発行済株式数						
- 基本的	187,491千株		186,362千株			
- 希薄化後	187,544千株		186,362千株			

(注)1. 当社は米国財務会計基準審議会基準書第130号「包括利益の財務報告」を適用しています。同基準書に基づく当期9ヵ月通算及び前期9ヵ月通算の資本取引以外の資本勘定の増減(包括利益)は、それぞれ47,642百万円の増加及び110,148百万円の増加となりました。

(注)2. 1株当たり当期純利益は、米国財務会計基準審議会基準書第128号「1株当たり利益」を適用しています。基本的1株当たり当期純利益は、普通株式の期中平均株式数に基づいて計算され、希薄化後1株当たり当期純利益は、潜在株式の希薄化効果を考慮して計算しています。

## 連結株主持分計算書

(単位:百万円)

摘要(発行済株式数)	資本金	資本剰余金	利益剰余金	累積その他の 包括利益	自己株式	包括利益
平成15年3月31日現在 残高(184,964千株)	115,703	167,675	828,350	56,194	52,034	
当期純利益			68,086			68,086
当期その他の包括利益				78,240		78,240
当期包括利益						146,326
支払配当金			11,174			
自己株式の購入等 (14千株)					105	
ストックオプション行使に伴う 自己株式の売却等 (5千株)		4			44	
株式交換に伴う割当交付 (2,529千株)		5,607			20,739	
子会社における ストックオプション付与		19				
平成16年3月31日現在 残高(187,484千株)	115,703	162,091	885,262	22,046	31,356	
(監査対象外)						
当期純利益			57,163			57,163
当期その他の包括利益				9,521		9,521
当期包括利益						47,642
支払配当金			11,249			
自己株式の購入 (16千株)					134	
ストックオプション行使に伴う 自己株式の売却等 (17千株)		5			144	
平成16年12月31日現在 残高(187,485千株)	115,703	162,086	931,176	12,525	31,346	

(単位:百万円)

摘要(発行済株式数)	資本金	資本剰余金	利益剰余金	累積その他の 包括利益	自己株式	包括利益
平成15年3月31日現在 残高(184,964千株)	115,703	167,675	828,350	56,194	52,034	
(監査対象外)						
当期純利益			33,254			33,254
当期その他の包括利益				76,894		76,894
当期包括利益						110,148
支払配当金			11,174			
自己株式の購入等 (10千株)					72	
ストックオプション行使に伴う 自己株式の売却等 (1千株)		5			9	
株式交換に伴う割当交付 (2,529千株)		5,607			20,739	
平成15年12月31日現在 残高(187,484千株)	115,703	162,073	850,430	20,700	31,358	

## 連結キャッシュ・フロー計算書 (監査対象外)

年 度 摘 要	当期9ヵ月通算 (自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)	前期9ヵ月通算 (自平成15年4月1日 至平成15年12月31日)
	金 額	金 額
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
1 当期純利益	57,163	33,254
2 営業活動によるキャッシュ・フローへの調整		
(1) 減価償却費及び償却費	48,503	51,523
(2) たな卸資産評価損	10,397	8,936
(3) 為替換算調整	2,053	700
(4) 受取債権の減少(増加)	54,834	39,983
(5) たな卸資産の増加	47,635	25,684
(6) その他の流動資産の増加	745	3,904
(7) 支払債務の(減少)増加	11,896	13,417
(8) ラバイン訴訟にかかる和解金の支払	-	35,454
(9) その他	7,004	5,853
営業活動によるキャッシュ・フロー	101,564	3,048
投資活動によるキャッシュ・フロー		
1 有価証券の購入	67,230	29,195
2 投資及び長期貸付金の実行	19,524	7,410
3 有価証券の売却及び償還	23,794	54,009
4 固定資産の購入による支払額	48,384	42,362
5 固定資産の売却による収入	3,398	1,665
6 子会社株式の取得(取得現金控除後)	2,794	5,135
7 譲渡性預金及び定期預金の預入	110,777	-
8 譲渡性預金及び定期預金の解約	76,387	79
9 引出制限条件付預金の預入	-	1,994
10 引出制限条件付預金の解約	-	52,983
11 その他	335	3,355
投資活動によるキャッシュ・フロー	144,795	29,555
財務活動によるキャッシュ・フロー		
1 短期債務の(減少)増加	6,265	16,720
2 長期債務による調達	8,959	1,265
3 長期債務の返済	49,635	19,134
4 配当金支払	12,333	11,910
5 その他	1,255	166
財務活動によるキャッシュ・フロー	58,019	12,893
為替相場変動による現金及び現金等価物への影響額	1,338	7,740
現金及び現金等価物純(減少)増加額	99,912	5,874
現金及び現金等価物期首残高	361,132	298,310
現金及び現金等価物期末残高	261,220	304,184

## セグメント情報 (監査対象外)

## 1. 事業の種類別セグメント情報

年度 事業区分	当期9ヵ月通算 (自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)	前期9ヵ月通算 (自平成15年4月1日 至平成15年12月31日)	増 減	
	金 額	金 額	増減金額	増 減 率
<b>売 上 高</b>	<b>百万円</b>	<b>百万円</b>	<b>百万円</b>	<b>%</b>
ファインセラミック関連事業	224,767	186,519	38,248	20.5
電子デバイス関連事業	202,253	188,151	14,102	7.5
機器関連事業	399,850	384,026	15,824	4.1
その他の事業	84,082	69,796	14,286	20.5
調整及び消去	18,310	12,660	5,650	-
連結売上高	892,642	815,832	76,810	9.4
<b>事業利益</b>				
ファインセラミック関連事業	34,789	19,606	15,183	77.4
電子デバイス関連事業	29,053	1,187	30,240	-
機器関連事業	5,842	18,382	12,540	68.2
その他の事業	8,743	7,298	1,445	19.8
事業利益計	78,427	44,099	34,328	77.8
本社部門損益	10,651	7,267	3,384	46.6
持分法投資損益	213	1,848	2,061	-
調整及び消去	100	484	384	79.3
税引前当期純利益	88,965	53,698	35,267	65.7
<b>減価償却費及び償却費</b>				
ファインセラミック関連事業	12,337	12,077	260	2.2
電子デバイス関連事業	15,910	17,264	1,354	7.8
機器関連事業	14,765	16,775	2,010	12.0
その他の事業	3,585	3,443	142	4.1
本社部門	1,906	1,964	58	3.0
合 計	48,503	51,523	3,020	5.9
<b>設備投資額</b>				
ファインセラミック関連事業	15,091	9,128	5,963	65.3
電子デバイス関連事業	14,757	13,302	1,455	10.9
機器関連事業	12,875	14,234	1,359	9.5
その他の事業	1,729	709	1,020	143.9
本社部門	1,750	3,211	1,461	45.5
合 計	46,202	40,584	5,618	13.8



## 2. 所在地別セグメント情報

年 度 所在地区分	当期 9 ヶ月 通 算 ( 自平成16年 4月 1日 至平成16年12月31日 )	前期 9 ヶ月 通 算 ( 自平成15年 4月 1日 至平成15年12月31日 )	増 減	
	金 額	金 額	増減金額	増 減 率
<b>売 上 高</b>	<b>百万円</b>	<b>百万円</b>	<b>百万円</b>	<b>%</b>
日 本	389,127	370,449	18,678	5.0
所在地間内部売上	241,985	204,908	37,077	18.1
	631,112	575,357	55,755	9.7
米 国	243,200	221,515	21,685	9.8
所在地間内部売上	20,071	16,516	3,555	21.5
	263,271	238,031	25,240	10.6
ア ジ ア	112,940	95,042	17,898	18.8
所在地間内部売上	91,049	75,035	16,014	21.3
	203,989	170,077	33,912	19.9
欧 州	132,956	115,038	17,918	15.6
所在地間内部売上	22,790	24,184	1,394	5.8
	155,746	139,222	16,524	11.9
そ の 他 の 地 域	14,419	13,788	631	4.6
所在地間内部売上	5,805	5,562	243	4.4
	20,224	19,350	874	4.5
調 整 及 び 消 去	381,700	326,205	55,495	-
連結売上高	892,642	815,832	76,810	9.4
<b>事 業 利 益</b>				
日 本	70,459	58,084	12,375	21.3
米 国	5,482	1,461	6,943	-
ア ジ ア	11,152	6,686	4,466	66.8
欧 州	798	14,943	14,145	-
そ の 他 の 地 域	1,017	751	266	35.4
	87,312	49,117	38,195	77.8
調 整 及 び 消 去	8,785	4,534	4,251	-
	78,527	44,583	33,944	76.1
本 社 部 門 損 益	10,651	7,267	3,384	46.6
持 分 法 投 資 損 益	213	1,848	2,061	-
税引前当期純利益	88,965	53,698	35,267	65.7

## 3. 地域別セグメント情報

年 度 地 域 区 分	当 期 9 ヲ 月 通 算 ( 自平成16年 4月 1日 至平成16年12月31日 )		前 期 9 ヲ 月 通 算 ( 自平成15年 4月 1日 至平成15年12月31日 )		増 減	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	増 減 金 額	増 減 率
<b>売 上 高</b>	<b>百万円</b>	<b>%</b>	<b>百万円</b>	<b>%</b>	<b>百万円</b>	<b>%</b>
日 本	346,163	38.8	325,931	40.0	20,232	6.2
米 国	192,153	21.5	178,622	21.9	13,531	7.6
ア ジ ア	159,994	17.9	142,132	17.4	17,862	12.6
欧 州	129,256	14.5	112,429	13.8	16,827	15.0
そ の 他 の 地 域	65,076	7.3	56,718	6.9	8,358	14.7
連 結 売 上 高	892,642	100.0	815,832	100.0	76,810	9.4
海 外 売 上 高	546,479		489,901		56,578	11.5
連 結 売 上 高 に 占 め る 割 合	61.2%		60.0%			

## 連結貸借対照表

【御参考】

年度 科目	( 監 査 対 象 外 )		当 中 間 期		増 減 金 額
	当 期 第 3 四 半 期		平 成 16 年 9 月 30 日 現 在		
	平 成 16 年 12 月 31 日 現 在		平 成 16 年 9 月 30 日 現 在		
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	
<b>(資産の部)</b>	<b>百万円</b>	<b>%</b>	<b>百万円</b>	<b>%</b>	<b>百万円</b>
<b>流 動 資 産</b>	<b>900,129</b>	<b>50.8</b>	<b>921,758</b>	<b>51.6</b>	<b>21,629</b>
現金及び現金等価物	261,220		256,965		4,255
短 期 投 資	49,789		74,262		24,473
受 取 手 形	33,360		33,549		189
売 掛 金	206,239		211,504		5,265
短期金融債権	39,952		42,820		2,868
貸倒引当金	7,917		7,569		348
たな卸資産	234,650		239,612		4,962
繰延税金資産	40,262		39,408		854
その他流動資産	42,574		31,207		11,367
<b>固 定 資 産</b>	<b>870,446</b>	<b>49.2</b>	<b>863,747</b>	<b>48.4</b>	<b>6,699</b>
投資及び長期貸付金	476,037	26.9	465,084	26.0	10,953
関連会社・非連結 子会社に対する 投資及び長期貸付金	32,219		24,240		7,979
投資有価証券及び その他の投資	443,818		440,844		2,974
長期金融債権	69,724	3.9	73,477	4.1	3,753
有形固定資産	256,981	14.5	256,259	14.4	722
土 地	54,702		55,021		319
建 物	223,734		223,956		222
機 械 器 具	646,393		642,657		3,736
建設仮勘定	12,004		9,815		2,189
減価償却累計額	679,852		675,190		4,662
営 業 権	27,738	1.6	28,589	1.6	851
無形固定資産	16,739	1.0	17,495	1.0	756
そ の 他 資 産	23,227	1.3	22,843	1.3	384
<b>資 産 の 部 合 計</b>	<b>1,770,575</b>	<b>100.0</b>	<b>1,785,505</b>	<b>100.0</b>	<b>14,930</b>

## 【御参考】

年度 科目	( 監 査 対 象 外 )		当 中 間 期		増 減 金 額
	当 期 第 3 四 半 期		平 成 16 年 9 月 30 日 現 在		
	平 成 16 年 12 月 31 日 現 在		平 成 16 年 9 月 30 日 現 在		
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	
<b>(負債の部)</b>	<b>百万円</b>	<b>%</b>	<b>百万円</b>	<b>%</b>	<b>百万円</b>
<b>流 動 負 債</b>	<b>320,895</b>	<b>18.1</b>	<b>345,946</b>	<b>19.4</b>	<b>25,051</b>
短期債務	78,773		78,044		729
一年以内返済予定長期債務	3,943		4,406		463
支払手形及び買掛金	101,354		120,646		19,292
設備支払手形及び未払金	35,867		36,232		365
未払賃金及び賞与	26,726		35,725		8,999
未払法人税等	21,220		23,641		2,421
未払費用	30,199		30,029		170
その他流動負債	22,813		17,223		5,590
<b>固 定 負 債</b>	<b>201,059</b>	<b>11.4</b>	<b>199,445</b>	<b>11.2</b>	<b>1,614</b>
長期債務	70,497		70,743		246
未払退職給付及び年金費用	33,662		36,929		3,267
繰延税金負債	91,972		86,387		5,585
その他固定負債	4,928		5,386		458
<b>(負債合計)</b>	<b>( 521,954 )</b>	<b>( 29.5 )</b>	<b>( 545,391 )</b>	<b>( 30.6 )</b>	<b>( 23,437 )</b>
<b>(少数株主持分)</b>	<b>( 58,477 )</b>	<b>( 3.3 )</b>	<b>( 59,173 )</b>	<b>( 3.3 )</b>	<b>( 696 )</b>
<b>少数株主持分</b>	<b>58,477</b>	<b>3.3</b>	<b>59,173</b>	<b>3.3</b>	<b>696</b>
<b>(資本の部)</b>					
資 本 金	115,703		115,703		-
資 本 剰 余 金	162,086		162,087		1
利 益 剰 余 金	931,176		922,187		8,989
累積その他の包括利益	12,525		12,262		263
自 己 株 式	31,346		31,298		48
<b>(資本合計)</b>	<b>( 1,190,144 )</b>	<b>( 67.2 )</b>	<b>( 1,180,941 )</b>	<b>( 66.1 )</b>	<b>( 9,203 )</b>
<b>負債、少数株主持分 及び資本合計</b>	<b>1,770,575</b>	<b>100.0</b>	<b>1,785,505</b>	<b>100.0</b>	<b>14,930</b>

(注)	当 期 第 3 四 半 期 平成16年12月31日現在	当 中 間 期 平成16年9月30日現在
累積その他の包括利益内訳		
未実現有価証券評価損益	48,517	39,996
未実現デリバティブ評価損益	27	22
最小年金債務調整勘定	1,477	1,477
為替換算調整勘定	34,542	26,235

## 連結損益計算書 (監査対象外)

【御参考】

年 度 科 目	当 期 第 3 四 半 期 ( 自平成16年10月 1日 ) ( 至平成16年12月31日 )		前 期 第 3 四 半 期 ( 自平成15年10月 1日 ) ( 至平成15年12月31日 )		増 減	
	金 額	比 率	金 額	比 率	増 減 金 額	増 減 率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
純 売 上 高	292,080	100.0	297,454	100.0	5,374	1.8
売 上 原 価	213,802	73.2	218,926	73.6	5,124	2.3
売 上 総 利 益	78,278	26.8	78,528	26.4	250	0.3
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	58,971	20.2	52,604	17.7	6,367	12.1
営 業 利 益	19,307	6.6	25,924	8.7	6,617	25.5
そ の 他 収 益 ・ 費 用 ( )						
受 取 利 息 ・ 配 当 金	2,702	0.9	1,810	0.6	892	49.3
支 払 利 息	314	0.1	237	0.1	77	-
為 替 換 算 差 損 益	163	0.0	466	0.2	629	-
持 分 法 投 資 損 益	795	0.3	119	0.0	914	-
そ の 他 ( 純 額 )	975	0.3	489	0.2	486	99.4
そ の 他 収 益 ・ 費 用 計	2,405	0.8	2,647	0.9	242	9.1
税 引 前 当 期 純 利 益	21,712	7.4	28,571	9.6	6,859	24.0
税 金 充 当 額	7,095	2.4	10,983	3.7	3,888	35.4
少 数 株 主 損 益 控 除 前 当 期 純 利 益	14,617	5.0	17,588	5.9	2,971	16.9
少 数 株 主 損 益	3	0.0	88	0.0	85	-
当 期 純 利 益	14,614	5.0	17,500	5.9	2,886	16.5
1株当たり情報:						
当期純利益						
- 基本的	77円94銭		93円34銭			
- 希薄化後	77円94銭		93円34銭			
加重平均発行済株式数						
- 基本的	187,488千株		187,482千株			
- 希薄化後	187,492千株		187,482千株			

(注) 1. 当社は米国財務会計基準審議会基準書第130号「包括利益の財務報告」を適用しています。同基準書に基づく当期第3四半期及び前期第3四半期の資本取引以外の資本勘定の増減(包括利益)は、それぞれ14,877百万円の増加及び30,757百万円の増加となりました。

(注) 2. 1株当たり当期純利益は、米国財務会計基準審議会基準書第128号「1株当たり利益」を適用しています。基本的1株当たり当期純利益は、普通株式の期中平均株式数に基づいて計算され、希薄化後1株当たり当期純利益は、潜在株式の希薄化効果を考慮して計算しています。

## 連結キャッシュ・フロー計算書 (監査対象外)

【御参考】

摘要	年 度	
	当期第3四半期 (自平成16年10月1日 至平成16年12月31日)	前期第3四半期 (自平成15年10月1日 至平成15年12月31日)
	金 額	金 額
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
1 当期純利益	14,614	17,500
2 営業活動によるキャッシュ・フローへの調整		
(1) 減価償却費及び償却費	17,414	17,856
(2) たな卸資産評価損	2,904	402
(3) 為替換算調整	204	608
(4) 受取債権の減少(増加)	4,562	42,279
(5) たな卸資産の増加	3,311	3,625
(6) その他の流動資産の(増加)減少	356	911
(7) 支払債務の(減少)増加	15,118	7,791
(8) ラバイン訴訟にかかる和解金の支払	-	35,454
(9) その他	7,832	6,752
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,673	31,558
投資活動によるキャッシュ・フロー		
1 有価証券の購入	6,890	6,563
2 投資及び長期貸付金の実行	19,072	6,804
3 有価証券の売却及び償還	3,865	11,651
4 固定資産の購入による支払額	17,810	13,234
5 固定資産の売却による収入	1,416	542
6 譲渡性預金及び定期預金の預入	38,177	-
7 譲渡性預金及び定期預金の解約	75,871	-
8 引出制限条件付預金の解約	-	52,983
9 その他	179	3,857
投資活動によるキャッシュ・フロー	618	34,718
財務活動によるキャッシュ・フロー		
1 短期債務の増加	782	10,019
2 長期債務による調達	297	97
3 長期債務の返済	788	773
4 配当金支払	5,924	5,796
5 その他	1,196	328
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,437	3,219
為替相場変動による現金及び現金等価物への影響額	3,363	1,355
現金及び現金等価物純増加額	4,255	5,024
現金及び現金等価物期首残高	256,965	299,160
現金及び現金等価物期末残高	261,220	304,184

## セグメント情報 (監査対象外)

【御参考】

## 1. 事業の種類別セグメント情報

年 度 事業区分	当 期 第 3 四 半 期 ( 自平成16年10月 1日 至平成16年12月31日 )	前 期 第 3 四 半 期 ( 自平成15年10月 1日 至平成15年12月31日 )	増 減	
	金 額	金 額	増減金額	増 減 率
<b>売 上 高</b>	<b>百万円</b>	<b>百万円</b>	<b>百万円</b>	<b>%</b>
ファインセラミック関連事業	72,781	67,120	5,661	8.4
電子デバイス関連事業	62,463	68,364	5,901	8.6
機器 関連 事業	134,253	142,654	8,401	5.9
そ の 他 の 事 業	27,889	24,061	3,828	15.9
調 整 及 び 消 去	5,306	4,745	561	-
連 結 売 上 高	292,080	297,454	5,374	1.8
<b>事 業 利 益</b>				
ファインセラミック関連事業	10,390	8,284	2,106	25.4
電子デバイス関連事業	6,812	5,205	1,607	30.9
機器 関連 事業	1,294	8,108	9,402	-
そ の 他 の 事 業	2,583	2,543	40	1.6
事 業 利 益 計	18,491	24,140	5,649	23.4
本 社 部 門 損 益	3,968	4,257	289	6.8
持 分 法 投 資 損 益	795	119	914	-
調 整 及 び 消 去	48	55	7	12.7
税引前当期純利益	21,712	28,571	6,859	24.0
<b>減価償却費及び償却費</b>				
ファインセラミック関連事業	4,454	4,302	152	3.5
電子デバイス関連事業	5,776	5,971	195	3.3
機器 関連 事業	5,305	5,796	491	8.5
そ の 他 の 事 業	1,222	1,167	55	4.7
本 社 部 門	657	620	37	6.0
合 計	17,414	17,856	442	2.5
<b>設 備 投 資 額</b>				
ファインセラミック関連事業	7,762	3,301	4,461	135.1
電子デバイス関連事業	4,437	4,191	246	5.9
機器 関連 事業	3,917	5,230	1,313	25.1
そ の 他 の 事 業	815	188	627	333.5
本 社 部 門	640	216	424	196.3
合 計	17,571	13,126	4,445	33.9

【御参考】

## 2. 所在地別セグメント情報

年 度 所在地区分	当期第3四半期 (自平成16年10月1日 至平成16年12月31日)	前期第3四半期 (自平成15年10月1日 至平成15年12月31日)	増 減	
	金 額	金 額	増減金額	増 減 率
<b>売 上 高</b>	<b>百万円</b>	<b>百万円</b>	<b>百万円</b>	<b>%</b>
日 本 所在地間内部売上	129,527 77,765	130,398 70,570	871 7,195	0.7 10.2
	207,292	200,968	6,324	3.1
米 国 所在地間内部売上	76,373 6,360	85,975 4,926	9,602 1,434	11.2 29.1
	82,733	90,901	8,168	9.0
ア ジ ア 所在地間内部売上	34,266 31,407	36,057 28,551	1,791 2,856	5.0 10.0
	65,673	64,608	1,065	1.6
欧 州 所在地間内部売上	46,668 7,477	40,076 8,316	6,592 839	16.4 10.1
	54,145	48,392	5,753	11.9
そ の 他 の 地 域 所在地間内部売上	5,246 1,884	4,948 2,068	298 184	6.0 8.9
	7,130	7,016	114	1.6
調 整 及 び 消 去 連結売上高	124,893 292,080	114,431 297,454	10,462 5,374	- 1.8
<b>専 業 利 益</b>				
日 本	15,975	18,710	2,735	14.6
米 国	311	3,233	3,544	-
ア ジ ア	2,516	3,592	1,076	30.0
欧 州	100	647	547	-
そ の 他 の 地 域	277	335	58	17.3
	18,357	25,223	6,866	27.2
調 整 及 び 消 去	182	1,028	1,210	-
	18,539	24,195	5,656	23.4
本 社 部 門 損 益	3,968	4,257	289	6.8
持 分 法 投 資 損 益	795	119	914	-
税引前当期純利益	21,712	28,571	6,859	24.0



## 3. 地域別セグメント情報

【御参考】

年 度 地 域 区 分	当 期 第 3 四 半 期 ( 自平成16年10月 1日 至平成16年12月31日 )		前 期 第 3 四 半 期 ( 自平成15年10月 1日 至平成15年12月31日 )		増 減	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	増 減 金 額	増 減 率
<b>売 上 高</b>	<b>百万円</b>	<b>%</b>	<b>百万円</b>	<b>%</b>	<b>百万円</b>	<b>%</b>
日 本	118,391	40.5	114,655	38.5	3,736	3.3
米 国	61,648	21.1	64,287	21.6	2,639	4.1
ア ジ ア	43,637	15.0	52,010	17.5	8,373	16.1
欧 州	45,350	15.5	38,957	13.1	6,393	16.4
そ の 他 の 地 域	23,054	7.9	27,545	9.3	4,491	16.3
連 結 売 上 高	292,080	100.0	297,454	100.0	5,374	1.8
海 外 売 上 高	173,689		182,799		9,110	5.0
連 結 売 上 高 に 占 め る 割 合	59.5%		61.5%			